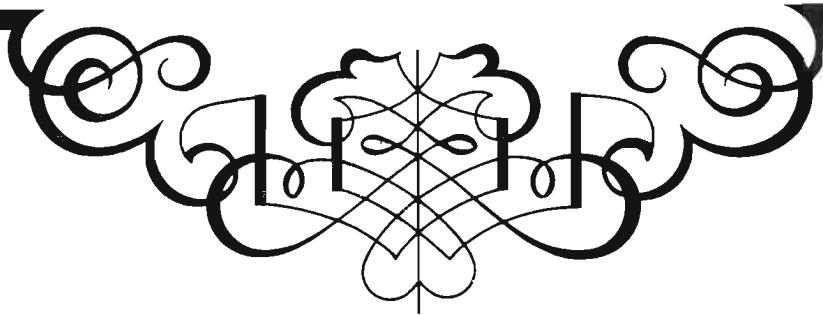


10th

REGULAR

CONCERT



御挨拶

今日は、お忙しい中を私共の定期演奏会へお越し下さいまして、誠に有難うございます。
今年第10回という事でもあり、会員一同この演奏会を今迄にも増して充実したものにしようと、練習に練習を重ねてまいりました。また今年、新たにバスギターを加え、更にアルトギターの数も揃えて、音楽に広がりを持たせるよう試みてみました。皆様のお耳にどう響きますでしょうか。どうか最後まで御鑑賞の上、御意見、御批判をお寄せ下さいますようお願い申し上げます。

会員一同

東京大学古典ギター愛好会

第10回定期演奏会



1982年10月30日(土) 目黒区民センター

PROGRAM

1st Stage

そよ風と私 (アンダルシア)

E・レクオーナ 作曲

ピーナッツ・ベンダー

M・シモン 作曲

マリア・エレーナ

R・バルセラータ 作曲

イスパニア・カーニ

P・マルキーナ 作曲

1・2年生合奏

2nd Stage

管弦楽組曲 第1第・第2番 より

J・S・バッハ 作曲

2年生合奏

弦楽四重奏曲 第6番 へ長調 作品96「アメリカ」より

トボルザーフ 作曲

石川 卓哉、内海 知明

高橋 広視、谷口 寛

3rd Stage

ラ・プリマベラ (春)

メキシコ民謡

コオロギのサンバ

ユパンキ 作曲

カルージョ・デ・ワスカール

ユパンキ 作曲

高木 裕治

夢

ドビュツシー 作曲

「平均律ギター二重奏曲集」より プレリユードとフーガ ホ長調

C・テデスコ 作曲

高木 裕治、萩原 健一

小組曲

ドビュツシー 作曲

3年生合奏

4th Stage

コルドバ

アルベニス 作曲

組曲「イベリア」より「トリアーナ」

アルベニス 作曲

歌劇「はかなき人生」より「スペイン舞曲第1番」

ファリヤ 作曲

1・2年生合奏

2nd STAGE

2nd Stage 前半は、バロック音楽からJ・S・バッハの作品を2年生合奏によりお送りします。本年度定期演奏会をあらゆる面で先頭に立って支えている2年生のパワーとチームワークに御注目下さい。また後半は、ドボルザークの作品を3年生の四重奏で聞いて頂きましょう。4人の息の合った演奏をどうぞお楽しみ下さい。

管弦楽組曲 第1番よりガボット、ブーレ 第2番よりロンド、ブーレ

J・S・バッハは管弦楽組曲を4曲書いており、中でも第1、2番は第3、4番に比べて楽器編成がシンプルで、ギター合奏に適した作品であると言えるでしょう。ただ、原曲における弦楽器とオーボエの軽快さ、或いは弦とフルートの滑らかで美しい響きといったものをギター合奏で表現するのは、非常に困難な事ですが、できるだけ演奏に変化をつけて単調にならぬよう工夫してみました。なおギター合奏という楽器編成の都合上、第1番はハ長調からト長調、第2番はロ短調から嬰へ短調にそれぞれ移調してあります。

弦楽四重奏曲 第6番「アメリカ」より

ドボルザークが作曲した8曲の弦楽四重奏曲の中で、この第6番「アメリカ」は最も有名な作品です。この曲は、彼がアメリカ滞在中の1893年、黒人の霊歌や民謡に感銘を受け、その音楽的語法を取り入れて書いたもので、以前は「ニガー(黒人)」とも呼ばれていました。それ故、曲は親しみやすく、郷土的甘美な哀愁のこもった旋律と、楽天的なリズムが各楽章で歌われています。今夜は、その中で第1・2・4楽章をプライムギター3台とバスギターにより演奏します。第1楽章アレグロ・マ・ノン・トロppo、第2楽章レント、第4楽章ヴィヴァーチェ・マ・ノン・トロppo。

現代ギター音楽協会 教室案内

鈴木 巖ギター教室

渋谷駅よりバスで10分 三宿下車1分 ☎03(422)4892

藤沢支部

高橋正基ギター教室

藤沢駅より徒歩5分 ☎0466(27)0323

沖縄支部

新田宗彦ギター教室

那覇市民会館そば ☎0988(55)8241

♪♪♪ 3rd STAGE ♪♪♪

3rd Stage では、引き続き3年生による独・重・合奏をお送りします。当会では、4年生は事実上引退してしまい、3年生にとってはこれが最後のステージとなります。3年間のクラブライフで培われた高度な技術と音楽性を持つ彼等の演奏に、どうぞ御期待下さい。

ラ・プリマベéra

1923年に発表された〈Spanish Songs of Old California〉より選びました。カリフォルニアは1840年代の米墨戦争が終わるまではメキシコ領で、スペイン語を話しイベリア系の歌を口ずさむ人々が住んでいました。この「ラ・プリマベéra」すなわち「春」は、題名にふさわしく素朴な喜びに溢れた佳い民謡です。

コオロギのサンバ、カルージョ・デ・ワスカール

ギター・ソロのサンバ、草むらにしだくコオロギのわびしい声をそのまま音楽にしたような、しみじみとしたセンチメントがあります。ユパンキの名作として有名な一篇です。カルージョ・デ・ワスカールのカルージョとは、ボリビアに住むインディオの舞曲で、その昔のインカ音楽の流れをくみ、南米独特の郷土色豊かな作品です。

夢

近代フランスの印象派の大家、ドビュッシーの初期の作品で、ピアノの為に書かれました。この曲は、初期のドビュッシーに意外なほどロマン主義の刻印が顕著であった事を思わせ、また作曲者自身、必ずしも満足した作品ではなかったようです。しかし抒情的な伴奏音型と甘美な旋律は、あたかも心地よい夢の中をさまよっているかのようです。

「平均律ギター二重奏曲集」よりプレリュードとフーガ ホ長調

今世紀前半のイタリアが生んだ注目すべき作曲家の一人カステルヌオヴォ・テデスコが死の数年前に完成させた「二つのギターのための『平均律ギター曲集』」は、言うまでもなくバッハの名作をモデルに、調性の異なる24曲をまとめた大作です。今日はその中からホ長調のプレリュードとフーガを演奏します。

小組曲

近代フランス音楽の開拓者であり、印象主義を確立したドビュッシーが1888年から1889年にかけて作曲した曲です。4曲から構成され、各々「小舟にて」「行列」「メヌエット」「バレエ」という題を持っています。この段階でドビュッシーは、まだ印象主義を完成させてはいませんが、独特な音感覚、絵画的な幻想が感じられます。

4th STAGE

最後のステージは、再び1・2年生合奏でスペイン色の強い3曲をお送りします。1、2曲目は近代民族楽派の大家アルベニス、3曲目も同じく民族楽派の頂点をなすファリャの手になる作品です。3曲ともギター合奏用に編曲し直したのですが、プライムギターが大部分を占める合奏でオリジナルの魅力をどこまで引き出せるか御注目下さい。

コルドバ

コルドバというのは、スペイン南部アンダルシアの古い都の名で、10世紀頃ムーア人の支配下で首都として栄えました。コルドバの心は、イスラム教徒が建てた大寺院に象徴されているようです。この曲の冒頭、5度の弱奏は、あたかも寺院の夕べの鐘の如く嫋々と響き、続いてきびきびしたリズムに乗って情熱と郷愁に満ちたメロディーが現れます。アンダンティーノ、ニ短調 $\frac{3}{4}$ 拍子で、真中にニ長調の起伏に富んだ部分が挟まれています。

組曲「イベリア」より「トリアーナ」

アルベニス晩年の傑作、ピアノ組曲「イベリア」より第6曲目の「トリアーナ」をアレンジしてみました。トリアーナとはセビリアの下町にあるジプシー部落の名で、多くの闘牛士が生まれた所だと言われています。この曲の中でも闘牛場で使われるパソ・ド・ブレの雰囲気などが巧みに取り入れられ、「イベリア」の中でも特にスペイン色の濃く出た作品であると言えるでしょう。

歌劇「はかなき人生」より「スペイン舞曲第1番」

歌劇「はかなき人生」は、近代スペインの最大の作曲家の一人マニエール・デ・ファリャが1905年に作曲した彼の出世作です。「スペイン舞曲第1番」は、この歌劇の第2幕冒頭に演奏される極めて律動的なリズムによる情熱的な色彩溢れる名曲です。ラスゲアード奏法の多用、中間部の2本のアルトギターによるソロ等聞き所が多く、ギター合奏でも十分楽しんで頂ける事と思います。イ短調 $\frac{3}{8}$ 拍子で始まり、中間部はハ長調で受け継がれ、曲尾はイ長調で閉じられています。

PLAYERS

1st Stage

○印はパート・リーダー

Conductor	井上直樹 (2年)		
1st	○木下正高 (2年) 田中俊一 (2年) 千葉保 (1年)	小林和浩 (2年) 松田隆 (2年) 三浦恵 (1年)	
2nd	○小口高 (2年) 金津謙一 (2年) 杉浦望実 (1年)	岡田芳裕 (2年) 白石仁志 (2年) 丸山貴志子 (1年)	
3rd	○芳我光一朗 (2年) 藤岡一俊 (2年) 設楽有香里 (1年)	青木和子 (2年) 亀山素代 (1年) 松野美香 (1年)	
4th	○岡和彦 (2年) 内田亜子 (1年) 塩川信子 (1年)	遠藤司 (2年) 熊沢由美子 (1年) 高橋智子 (1年)	
Bass	○濱田功 (2年) 村田和穂 (2年) 田中康子 (1年)	青木哲夫 (2年) 岡本至 (1年) 南武雅弘 (1年)	

2nd Stage

Conductor	吉岡昇 (2年)		
Alto	小口高 (2年)	屋宮浩明 (2年)	
1st	○桐山章 (2年) 岡和彦 (2年) 前田智 (2年)	井上直樹 (2年) 岡敏樹 (2年) 水谷誠 (2年)	
2nd	○田中俊一 (2年) 小林和浩 (2年) 名雲俊忠 (2年)	清原浩文 (2年) 白石仁志 (2年) 芳我光一朗 (2年)	
3rd	○岡田芳裕 (2年) 花岡健司 (2年) 本名佳子 (2年) 渡辺重哉 (2年)	金津謙一 (2年) 藤岡一俊 (2年) 松田隆 (2年)	
Bass	○木下正高 (2年) 石垣里枝子 (2年) 大沢祥子 (2年) 濱田功 (2年)	青木哲夫 (2年) 遠藤司 (2年) 鈴木茂央 (2年)	

3rd Stage

Conductor	高橋 広 視 (3年)	
Alto	石川 卓 哉 (3年)	春山 美 芽 (3年)
1st	○山 上 敬 (3年) 谷 口 寛 (3年)	高木 裕 治 (3年) 松崎 茂 (3年)
2nd	○萩 原 健 一 (3年) 三 宅 桃 子 (3年)	粕谷 敦 (3年) 読谷山 苑 子 (3年)
3rd	○門 謙一郎 (3年) 金 川 邦 子 (3年)	内海 知 明 (3年) 西尾 祐 子 (3年)
4th	○小 林 治 美 (3年) 木 下 薫 (3年) 宮 内 重 明 (3年)	金井 政 子 (3年) 近 藤 功 (3年)

4th Stage

Conductor	桐 山 章 (2年)	
Alto	吉 岡 昇 (2年)	屋 宮 浩 明 (2年)
1st	○前 田 智 (2年) 名 雲 俊 忠 (2年) 長 沢 浩 司 (1年) 八 木 寛 朝 (1年)	大 沢 祥 子 (2年) 粉 川 京 子 (1年) 松 岡 茂 樹 (1年)
2nd	○水 谷 誠 (2年) 本 名 佳 子 (2年) 熊 谷 博 貴 (1年) 津 金 久美子 (1年)	清 原 浩 文 (2年) 渡 辺 重 哉 (2年) 芝 田 眞 範 (1年) 平 野 京 子 (1年)
3rd	○岡 敏 樹 (2年) 伊 藤 由 紀 子 (1年) 藤 田 直 美 (1年) 村 谷 宏 明 (1年)	花 岡 健 司 (2年) 田 沼 充 (1年) 松 本 紀 子 (1年)
Bass	○鈴 木 茂 央 (2年) 石 井 淳 子 (1年) 大 湾 秀 雄 (1年) 西 川 隆 文 (1年)	石 垣 里 枝 子 (2年) 大 橋 蘭 子 (1年) 中 村 仁 (1年) 村 山 齊 (1年)

PROFILES

3年生



三宅 桃子

「ふりむけばそこに君がいて」という感じ。無口で朴訥(ぼくとつ)としているが、打ち解けてしまうと意外にも無邪気で素朴な可愛い人。コツコツと確実に前進する努力家で、ギター歴も長くかなりの腕前であるが、人前では弾きたがらないので未だに彼女の演奏は幻のものである。

とにかくよく笑う人で、未だに“箸がころげてもおかしい年頃”を抜け出せずに困っている。だがその反面、彼女は大変な頑張り屋で落ち着いた面も兼ね備えている。残念ながら、東女の合唱クラブの仕事が忙しく、今回の定演には参加できなかったが、当会には欠かせぬ存在である。



矢ヶ崎 真由美



松崎 茂

昨年中は鬼の会計と恐れられ、「××さん、部費、ブヒノ」と他人の財布を攻まくった彼も、今年になると一変、必死に後輩会計から自分の財布を守っている。練習中によく冗談を言っは、一人で喜んでいるが、とにかく合奏練習を楽しくしてくれる存在である。

ギターの他に、東女のクワイヤ(聖歌隊)で活躍し、ピアノもこなす。その才能と粘り強さは、彼女の非常に穏やかな外見からは想像し難い。そんなしっかり者の彼女も写真だけは苦手で魂を抜かれると恐れる。今日の写真も、「一人では絶対イヤノ」との事で、右の様な形になった次第。



読谷山 苑子



金井 政子

地味な彼女であるが、定期演奏会が差し迫って指揮者が奇立ち始めた頃、手作りのお菓子などを差し入れて、その場の雰囲気を和らげてくれる心優しい人である。そのタイミングの良さは絶妙と会員に評判で、これによって救われた人も多い。

非常に楽しい男で、サークル内の話題には欠かせない。音取りミスの名人で、その絶妙な音のはずし方にはファンも多い。明るさ一杯のフレーズにマイナーな味を加えては、新たな境地を開いている。昨年は十弦ギターを購入し、ますます多彩な音の世界を創り出している。



吉田 格



安井 太一

クラシック・ギターとのアンサンブルを楽しみたいと、アルトリコーダーを引っ下げて入会してきた変わり種で、ギターは弾かないが、五月祭・駒場祭などではその腕前をいかに発揮した。また定期演奏会の雑務を初めとして、サークル内の仕事をよくやってくれた。

ハルミ♡という可愛らしい名前に似合わぬ大きな体、その大きな体に似合わぬ繊細な神経の持ち主。細かい所にもよく気が回り、昨年度は定演委員として事務的な仕事を一手に引き受け、会員からは鬼の定演委員と恐れられたが、定演を成功に導いてくれた。



小林 治美



内海 知明

非常に努力家でギターを始めたのは大学に入ってからだが、その進歩はめざましい。必ず1限から授業に出席し決してサボらなかった彼も、この4月に憧れの下宿生活を始めてからは重役出勤が多くなり、最近では不規則正しい生活が身についたようである。

元会長兼合宿係。“女座り”をしてヒザ小僧を組む特異な演奏スタイルを持つ。彼の特技はヨガ!?また合宿大好き人間で、リュックを背負い、瞳を輝かして電車に乗り込み、女子会員とうれしそうにトランプに興じる。しかしギターの腕前は言うまでもなく当学年随一である。



高木 裕治



門 謙一郎

麻雀、ビリヤード、ボウリング、テレビゲームと遊び一般をこなす彼だが、アルコールには減法弱く、ビール2杯が致死量である。どんな曲が知らなくても、題名さえ気に入れば値段の高い輸入譜でもすぐに買ってしまふ癖があり、会員の格好の楽譜図書館となっている。

中1からギターを始めただけあって、しっかりした音を持ち合奏には欠かせない存在である。何事もソツなくこなす彼女だが人には言えぬ弱点を持っている。合宿で「サイクリング」と聞くと顔がひきつるのである。(君だけに教えてあげよう。彼女は自転車に乗れないのだ……。)



春山 美芽



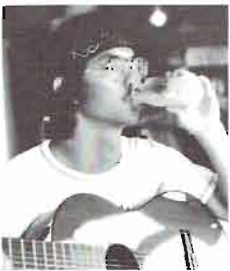
石川 卓哉

彼は大学に入ってからギターを始めたが、短期間でこれ程上達した人は稀である。現在、菊池真知子氏に師事し、“律義”な奏風に改良を加えている。また、誘われたら断れない温和な性格が幸いし、麻雀の腕前も上昇気流に乗っている。我が部室に鎮座する大黒様である。

普段はテニスに打ち込む時間の方が多いが、定演が近付くと疾風のように現れて合奏の力となる月光仮面である。テニス焼けて黒い彼は、一見無口そうに見えるが実は話好きで、酒が入ると特に面白い。だが、根は真面目な人間で、彼のノートのお世話になった者も多い。



近藤 功



谷口 寛

3年生の中で唯一人、駒場に残り若さを保っている。“たべっ子どうぶつ”餃子、味噌ラーメンをこよなく愛する。クラシック曲を弾いていたかと思うと突如ロックが始まったりしてレパートリーの広さを感じさせる。ロックで鍛えられた左手は、薬指セーハも楽々こなす会員から気味悪がられている。

彼の怒ったところを見た人は未だかつて誰もいない。そんな彼の忍耐力は、高尾国定公園からの超長距離通学で養われたと噂されている。その柔和な人柄から、“仏の萩原”と言われ、どんな難曲も力まず淡々と正座して弾く姿は、現代の琵琶法師とも言われている。



萩原 健一

♡♡♡ PROFILES ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡



高橋 広視

実に洞察力のある皮肉屋でユニークな性格を持ち、人をまとめる能力にも優れる。新入会員は彼の刺すような視線に一度はたじろぐという。彼に伝わった話は、誇張されてたちまちのうちに部内に広まることから、人間放送局という異名を持ち、皆から恐れられている。

入会当時は「西尾女史」という雰囲気ピッタリだった彼女も去年の春に大変身をとげ、会員をアッとさせた。わざわざ難しい運指で一生懸命練習してきて、人から易しい運指を教えられると、「なぜもっと早く言ってくれなかったの!」と言いながらも練習をし直す熱心な人である。



西尾 祐子



木下 薫

東女カレッジ・ストリングスにも属し、バイオリンを弾いている。そのせいか指も強く、小さい手ながらしっかりした音を出すようだ。定演前などは両クラブの練習日のやりくりで、いつも一苦勞。だけどバイオリンを弾くときと、ギターを弾く時の顔つきが、まるでちがうんだよね…。

「おじさん」の愛称で会員から呼ばれ、後輩からも「おじさん先輩」として親しまれている。山歩きが大好きであり、また化石の発掘に熱中しているため、普段街を歩くときもバッグの中にハンマーを忍ばせている。合奏を縁の下から支える男として珍重されている。



宮内 重明



山上 敬

まず速いテンポで弾けるようになってから、徐々にスピードを落としていくという独特の練習法を持つ男である。彼曰く、「速く弾けばそれだけたくさん練習できるじゃない。」そのせいかわからないが、彼はスケールをアル・アイレで弾けないのだ。今日も彼のラミレスがうなる!

一年の頃、テニスウェアにサングラスをかけ、赤いルーチェを東女構内にさっそうと乗り入れる先輩の姿に、うっとり憧れの眼差しを向けていた彼女。今では願ってもかない、愛車であるブルーのシビックを乗り回している。でも、今でもジェットコースターにだけは乗れないのだ。



金川 邦子



星野 安彦

入学当初から、ここでは書き尽せないほど様々な話題をふりまいてきた人。今年で2×オ、下級生にはOBと見られる事も多い。カラーシャツにタイ、サングラスにスーツケースといういでたちである。ともかくこの数年、部室の顔と音であった事は確かである。

部室のドアを開けるなり「ああ、疲れた…」と言っでは、煙草を吸いその煙にむせている。松田聖子のファンで、ポスターの落書きを見ては怒りの煙草を吸い、試験を終えれば安らぎの煙草を吸う。大のTENDER愛好家である。



粕谷 敦

MEMBERS

2年生

執行部を任されて1年、ある時は大人しい3年生の尻を叩き、又ある時はやんちゃな1年生に手を焼きながら、どうにか定演までこぎつけました。ギターのみならず、麻雀、ボウリング、ビリヤード、コンパ(?)などに秀でた我等個性派31人。今宵は私達の1年間の成果をごゆっくりお聞き下さい。



1年生

ハイ、ボクたちワタシたち、ピカピカの1年生です。クリスタルに過ごすはずの大学生生活を、なぜかうだつの上がないこのサークルに入会、それからはやたら騒ぎ好きの2年生に引っぱり回されて今日の定演になっちゃいました。今夜は若さ溢れる我々1年生の演奏をとくと御覧あれ。ゼンカイで頑張ります。ヨロシク。





○五月祭（5月）

今年は恒例のコンサートに加え、新たに「たいやき屋」を開店。何しろたいやきを焼くのは皆初めてでハプニングが続出、結局少々足が出る。「たいやきには足がないのに…」とブツブツ言いながらも、皆結構楽しそうだった。



○夏合宿（7月）

群馬県の新鹿沢温泉にて、4泊5日の合宿が行われた。昼間は練習、夜は毎日明け方まで酒・麻雀・ウイニングゲーム等で遊びまくるが、中には宿題のレポートを書いている暗い人も。最終日には近くの牧場へハイキングに出かけ、その夜のコンパは修羅場と化す…。

○秋合宿・ラストスパート（9・10月）

さすがに定演まで1ヶ月を切ると、だんだん情勢があわただしくなってくる。そんな中で行われた秋合宿では、1日の練習時間が9時間を越えるというハード・スケジュール。皆の定演に対する自覚も次第に高まってきたようだ。合宿後も、連日猛練習が続けられ、皆の顔から笑いが消えてゆく。後はひたすら定演目指して突き進むだけである。



○第10回定期演奏会（10月30日）

1年間の練習の成果をここに発表致します。



本年度定期演奏会役員

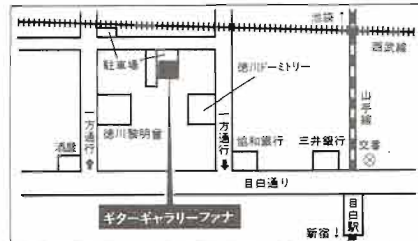
司	会	隅	田	治	子	（明治大学短期大学経済科1年）					
表	紙	高	山	知	子	編	集	田	中	俊	一
写	真	岡	宮	内	和	構成・演出	吉	岡	渡	辺	重
		山	上	重	明						
印	刷	光陽印刷株式会社									

ギターギャラリーファナ華麗に

OPEN



創業10年。ファンサービスに徹した理想の専門店「ギターギャラリーファナ」を実現、内外の一流名器を取り揃えました。調整管理に、情報収集に、このスペースをフルにご利用ください。



FANA CORPORATION
FANA

株式会社 ファナ 東京都豊島区目白3-24-8 TEL 952-3691(代)

生徒募集

吉祥寺ギタースクール

クラシック担当

石村 洋
鎌田 慶昭
清原 康彦

マンバ・ボサノバ担当

佐藤 正美

ジャズ・ロック担当

福島 夏紀

フラメンコ担当

坂中 浩治

ZAX MUSIC CENTER

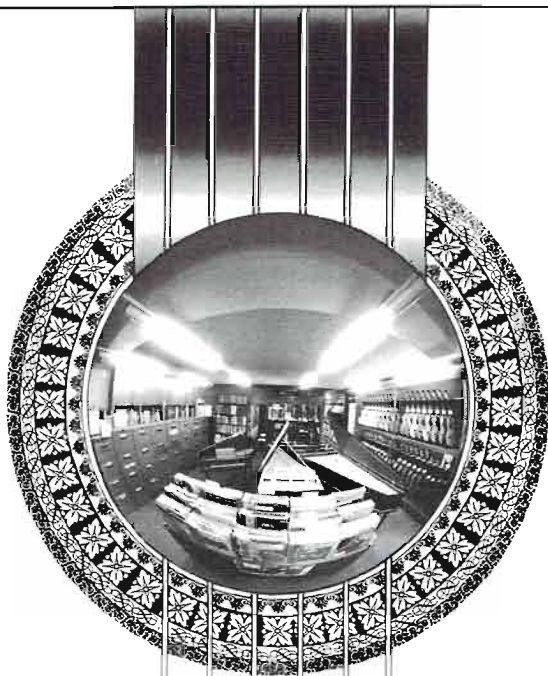
お問い合わせ

10:00A.M~8:00P.M

☎0422

21-1027

東京都武蔵野市吉祥寺本町1-17-12 朝日ビル



ギターと古典楽器の専門店
が
渋谷にあります

輸入高級ギター

国内手工ギター

量産ギター

合奏用ギター

輸入ギター弦

ギター備品類

リュート

チェンバロ

リコーダー

パイプオルガン

国内・輸入楽譜

レコード

キタロ社

〒150 渋谷区渋谷1-23-19 ☎(409)3395~6

日本の誇る世界の銘器

河野賢手工ギター

手工ギター20万~50万迄 (最新カタログ進呈)

東京都豊島区西池袋5-27-20 TEL.03(973)0927(代)

麻雀クラブ

泉

井の頭線駒場東大前駅前

TEL 460-4800

駒場祭のお知らせ

11月21~23日

東大駒場キャンパスにて

ギターコンサート

ギター喫茶“La Guitarra”

お誘い合わせの上、お越し下さい。

第10回 定期演奏会 についての諸注意

57.10.23

1. スケジュール 概略 (全日 2時間半予定)

- 約20分
 - 1st Stage (1,2年生合奏)
 - 〈曲目〉 風と私, ピチカートバンデー, マリアエレナ, イズベアカーニ
 - 5分間 休憩
- 約40分
 - 2nd Stage
 - 前半 (2年生合奏)
 - 〈曲目〉 バッハ「管弦楽組曲 1,2番」より 1番 ガボット, フーレ
2番 ロンド, フーレ
 - 後半 (3年生による4重奏 [谷口, 高橋, 内海, 石川])
 - 〈曲目〉 トホルガーワ「アメリカ」第1,2,4楽章
 - 10分間 休憩
- 約50分
 - 3rd Stage
 - 独奏 (3年 高木)
 - 〈曲目〉 ラ・アマベラ, コロギアサンバ, カルシーニ「マカール
 - 2重奏 (3年 高木, 3年 萩原)
 - 〈曲目〉 夢, 「平均律ギター二重奏曲集」第1 アレグロと7-カポ長調
 - 合奏 (3年生合奏)
 - 〈曲目〉 トビツシー「小組曲」
 - 5分間 休憩

約
20分
↑
↓

- 4th Stage (1,2年生合奏)
〈曲目〉 コルトバ, トリアナ, スペイン舞曲第1番

2. 時間割 (予定)

- AM 9:00 東大1,2年生 現地集合 (集合不可なのは 渡辺君-甲山出さうに)
- PM 1:00 石森大, 東女, 東短 1,2年生 現地集合 ()
- PM 0:30~1:30 3年生 現地集合 (リハーサルに遅いようにして下さい)
- PM 1:30 リハーサル 開始
- PM 4:30 リハーサル 終了
- PM 5:00 開場
- PM 5:30 開演
- PM 8:00 終演
- PM 8:30 この時点で 後片づけを済ませ、おみやげに退出
※) 9:00までには 各人のところまで 退出の準備は済ませない!
- PM 9:00 ~ コンパ (at 渋谷「王将」 会費 3000円)
いつ終るともよく聞くことだろう。

3. 注意事項

- 調弦及び練習は 必ず楽屋で! (リハーサル中は、PCでも可、舞台裏では 厳禁、詳細は 後日発表)
- 喫煙は 口癖で! 楽屋, 客席では 禁煙です。
- 駐車場が 小さいため、特別の場合を除き 車での来場は 避け下さい。

- ・ 受付は、お風呂場まで本-ルに入るまではマフセ人の御注意。
(お風呂場にはお風呂の思ひ込みが念のため)
- ・ 客席での飲食は厳禁です。もし外食者の中にやぶる人を見つけたら、注意して下さい。
- ・ 仕事が多い人は、客席に入ると構いません。ただし客席が混雑している場合は、必ず立って下さい。また私語はなるべく控えて!
- ・ 客席への出入りは、後の2カ所ドアに限りです。前ドアは会員に対して締まります。(準備中はあけておきます)
- ・ 女子更衣室は集客の奥にあります。詳しいことは1st Stageの人、2年の青木(40)さん、4th Stageの人、2年の石垣さんに。男子更衣室は、お風呂場のお風呂の奥にあります。
- ・ 舞台裏付近の音はステージにも伝わるから、演奏中は静かにして下さい。
- ・ 本-ルが借りてあるのは、PM 9:00からです。この時間には当然お風呂場の時間(含むお風呂)から、終演後の後片付けは迅速に行い、お風呂場は9:00までに本-ルから出て下さい。(9:00お風呂場は超過料金とらえます)

4. 定演当日の係分担 (◎4-7, ○574-7)

<セト> 1st (1件(男) 岡本, 杉浦, 青鹿
(13人) 2件(男) ◎白石, ○遠藤, 小林
4ch (1件(男) 長尾, 松岡, 田沼, 中村
2件(男) 清原, 花園, 鈴木

<受付> 1st (1件(女) 亀山, 松野, 塩川
(11人) 2件(男) ◎松田
4ch (1件(男) 村谷 (女) 津金, 伊藤, 松本
2件(男) ○岡(和) (女) 大沢, 本名

<ドア, 会場整理> 1st (1件 (女) 三浦, 高橋, 設楽, 田中(康)
(9人) 2件(男) ◎藤岡 (女) 青木(和), 村田
4ch (1件(男) (女) 平野
2件(男) ○名雲

<楽屋> 1st (2件(男) ◎青木(世), 金津
(4人) 4ch (1件(男) 八木, 西川

<照明, 録音> 1st (1件(女) 丸山, 内田 (男) 千葉
(8人) 2件(男) ○芳我, 浜田
4ch (1件(男) 大湾
2件(男) ◎水谷, 屋宮

<写真> 1st 2件(男) ◎岡(和)
(3人) 4ch 1件(男) 芝田 2件(女) ○石垣

<案内> 4ch 1件(女) 石井, 藤田
(2人)

〈調弦〉
 (11人) 1st Stage (1st 2年(男) ◎井上, ○木下, 田中(後), 小口, 岡田
 2nd Stage (1st 2年(男) ○小口, 木下, 田中(後), 岡田
 4th 2年(男) ◎吉岡
 4th Stage (4th 1年(男) 村山 (女) 粉川
 2年(男) ◎桐山, ○吉岡, 鈴木, 前田

〈舞台袖〉
 (3人) 1st (1年(女) 熊沢
 4th (1年(男) ○熊谷
 2年(男) ◎渡辺

3 各係の仕事説明

以下が 各係の仕事の概略である。詳しいことについては、各午7の説明をうけて下さい。

〈セト〉 ステージ上の 椅子, 譜面台, 足台 etc. の設置及び撤去が主の仕事。定演と下から支える非常に重要な仕事である。しっかりと下さい。

〈受付〉 開演時に外來者と受け入れ、終演時には、送り出しの仕事。プログラムの配付や、当日券の販売などとあつてゐる。

〈ドア、会場整理〉 出入口のドアと31に立つ。演奏中の人々の出入りを防ぐ仕事。開演時には、外來者の整理も行つて下さい。

〈楽屋〉 楽屋内の雑音(特に調弦の音)が外にもれぬようである仕事。また、楽屋内の物の管理にも注意を払つて下さい。

<照明,録音> ステージ及び客席の照明,司会者用スポットライトをつけたり消したりする仕事と、演奏を録音する仕事。昨年は、会場の方から下だったため、この係はありませんでした。2年生も不慣れだとは思いますが、しっかりお願いします。

<写真> リハーサル,本番時のステージの撮影とロビーなどのスタッフ撮影と行う仕事。

<案内> 詳細は未定。

<調弦> その名の通り、ギターや調弦をする役目。一人あたり数本のギターをうけもってもらうことになる。また調弦場所は楽屋内です。

<舞台袖> 幕の上や下で、アワーを鳴らすと、司会者や演奏者のステージへの入場に対する指示を与えることなどが主な仕事。演奏会の進行係的な役目を持ちます。

以上、